

学術変革領域研究 (A) 「グローバル南極学：大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ」 南極 夏の学校 2025 募集要項

学術変革領域研究 (A) 「グローバル南極学：大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ」(領域代表者：北海道大学低温科学研究所 青木茂)では、本領域の将来を担い国際的・学際的な研究を遂行できる若手人材育成を目指して、全国の大学生、高専専攻科生、大学院生を対象とした夏の学校を下記の要領で開催します。

1. 日時

2025年9月3日(水)13:00～9月5日(金)12:00

2. 場所

北海道大学低温科学研究所 3階講堂

3. 参加費用など

【参加費無料】

参加費は無料です。

【食費支給】

1日目夕食、2日目昼食・夕食を主催者側が提供します(会場において食事を提供)。

【交通費支給】

所属大学から北大までの交通費は、主催者側より支給します。

航空券および宿泊施設の手配・購入は各自で行い、旅費は旅行終了後に個人口座へ振り込まれます。

航空券はエコノミークラスを購入してください。特別席料金は支給できません。

交通費(航空券料金、鉄道料金)は北大旅費規程に基づいて支給します。

【宿泊費不支給】

宿泊費は自己負担となります。※朝食以外は主催者側より食事提供が有ります。

注意：旅行終了後の旅費振込まで各自で交通費を立て替えていただきます。参加が決定した方には、旅行前に事務局担当者から交通費支給手続きのご連絡をしますので、航空券手配はその後に行ってください。

4. 対象

主に大学生(3年生以上)・高専専攻科生・大学院生

5. 募集人数

40名程度(予算の都合により、定員に達し次第締め切り)

6. 申し込み期限

2025年6月6日(金)17:00

7. 申し込み方法

参加申込書に必要事項を記載の上、下記までメール添付で送信して下さい。

8. 参加申込書の送り先、および問い合わせ先

北海道大学低温科学研究所内 グローバル南極学事務局 (glaces-school2025@lowtem.hokudai.ac.jp)
まで電子メール添付にて送付。

9. 当日スケジュール (予定)

*一日目 (9/3 水)

13:00 : 受付開始 (北海道大学低温科学研究所 3階講堂)

13:30~17:30 : 講義

17:30~18:30 : 夕食 (低温研 3階講堂前ホール) ※主催者側で用意

18:30~21:30 : ナイトセッション

*二日目 (9/4 木)

09:30~12:30 : 講義、北海道大学総合博物館見学

12:30~13:30 : 昼食 (主催者側で用意)

13:30~17:30 : 北海道大学低温科学研究所低温室見学、講義

17:30~18:30 : 夕食 (主催者側で用意)

18:30~21:30 : ナイトセッション

*三日目 (9/5 金)

09:00~11:30 : 講義

12:00 : 解散

10. 講師と講義内容 (予定)

「南極の海と氷床とそれらの関わり」 溝端浩平 (東京海洋大学・准教授)

「南大洋上の雲形成過程」 猪上淳 (国立極地研究所・教授)

「氷床表面における大気-雪氷相互作用」 庭野匡思 (気象庁気象研究所・主任研究官)

「深海の化学を光で照らす」 高橋朋子 (海洋研究開発機構・研究員)

「南極で起きることは南極に留まらない：地球規模の気候転換」 関宰 (北海道大学・准教授)

「極域のアイスコアで探る過去の地球環境変動」 川村賢二 (国立極地研究所・教授)

「全球気候モデルと長期気候変動シミュレーション」 吉森正和 (東京大学・准教授)